

(様式1)

令和7年度 政務活動費 内訳

会派名：政友クラブ

議員名 項 目	小泉 英樹				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外					
研修費					
広報費	551,160				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費 ①新聞購読料					
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	551,160				

令和7年度政務活動費報告

3. 広報費

[illegible]

(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 小泉 英樹

領 収 書		No. ①
成田市議会議員 小泉 ひでき 様		令和 8 年 3 月 23 日
〒551-160-		
但し市政報告印刷代及び折込代とし 上記の金額正に領収いたしました		株式会社 北 陽
税抜金額(10%対象)	〒501055	〒286-0021
消費税額(税率10%)	〒50105	千葉県成田市不動左衛門1121-16
		TEL 0476-24-3300
		登録番号 T3040001043207

成田市議会議員 小泉 ひでき 様

《請 求 書》

HOKUYO

令和 8 年 3 月 22 日

下記の通り御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
市政報告印刷				
B4両面カラー、コート紙	60,000枚	433	2598000	
【内訳】				
地域新聞折込代(市内エリア)	34,985枚	420	150435	
新聞折込代(折込明細参照)	23,900枚	380	90820	
お手元へ	1,115枚			
	税抜合計(10%対象)		501055	
	消費税額(税率10%)		50105	
	合 計		551160	

株式会社 北陽

千葉県成田市不動左衛門1121番地16
TEL 0476-24-3300
FAX 0476 (24) 3309
登録番号 T3040001043207

小泉ひでき 市政報告

より良い成田市を目指して

発行 政友クラブ 成田市議会議員 小泉ひでき 〒286-0083 成田市花崎町536 TEL 0476-22-0337 FAX 0476-22-5254



皆さま、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
私は市議会場で、市民の皆さまから寄せられる身近な声を大切にしながら、成田の安全性向上、教育環境の整備、そして地域の魅力向上に向けて取り組んで参りました。
交通安全の確保、GIGAスクール端末の適正な処分と個人情報保護、観光利便性の高めるデジタルマップの導入などを、暮らしに直結する課題について、一つひとつ具体的に提案を重ねています。
今号では、そうした議会での主な取り組みをダイジェストでご紹介いたします。

令和7年3月議会 一般質問ダイジェスト

【初詣期間における表参道の交通規制について】

問 交通規制時間の延長に伴う効果について、1年前の令和6年3月定例会一般質問の場において、初詣期間の特に1月3日以降の教日間、表参道から総門付近までの区間、交通規制時間の延長を求めさせていただきました。この1月3日以降の教日間は、連日ほぼ多くの方が滞在し、そこへ規制時間延長により、車が人混みへ入っていき大変危険な状況が続いていたためです。

答 昨年より、この表参道から総門付近までの区間を1月3日以降、1月10日まで交通規制時間を延長していただきました。昨年のカレンダーでは、元旦より連休が続く、入出が多くなることが予想されていたので、この交通規制時間の延長は参詣者や地元の方の安全に大きく寄与したものと考えます。

引き続き皆様からの声を集約し市へ届けてまいります。
※今は地域移行から地域展開へ事業名が変わっています
◆部活動の地域移行について ◆食品ロス削減に向けた取り組みについて

【その他の主な質問】

令和7年6月議会 一般質問ダイジェスト

【GIGAスクール端末の処分と個人情報保護について】

問 全国の小中学校に導入されたGIGAスクール端末が、2025年をピークとして順次更新の時期を迎えようとしています。初期導入からおおむね4～5年が経過し、バッテリーの劣化や性能の低下、OSのサポート切れといった技術的な問題が顕在化している一方で、使用していた端末のその後、すなわち処分方法やデータ消去の手順については、極めて情報が不足しているという状況が、一般社団法人児童生徒のデータプライバシー協会の最新の調査で明らかになってきました。その中で、GIGA端末を使用しているお子様を持つ保護者の3人に2人が、学校の端末の処分方法を知らないという調査結果があり、また、端末内に保存されている学習履歴やログイン情報、写真、個人データ等の扱いについても、75%以上の保護者が学校のデータ管理状況を把握していないとの調査結果も、このまま更新期を迎えた端末が、十分なデータ消去や記録管理を経ることなく廃棄、売却されることになれば、児童生徒の個人情報第三者に渡るリスクが顕在化しかねません。そこで、GIGAスクール端末の更新スケジュールと、端末の処分方法について伺う。

答 本市では、国が示したGIGAスクール構想の理念に基づき、令和3年度より、11,672台の端末を導入し、学校教育の様々な場面で活用してまいりました。導入から5年が経過し、製品の修理サービス期間が5年間の基本とされていることや、バッテリーの耐用年数などに伴い、端末の更新が必要になったため、来年度は端末の一言処分を予定しております。一部の端末は行内などの再使用を検討しておりますが、それ以外の端末につきましては、処理委託による、再使用及び再資源化を予定しております。

端末のデータ消去につきましては、委託事業者などへ引渡しを行う際に、成田市教育情報セキュリティポリシーの機密の廃棄等の方法に従い、教員等において情報の復元が困難な状態までデータの消去を行った上で、国の基準に基づいた適切な事業者へ引渡しを行う予定であります。教育委員会としての処分状況の確認体制につきましても、成田市教育情報セキュリティポリシーにのっとり整えてまいります。

【その他の主な質問】 ◆デジタル終活について ◆ドリームスクールキャンプ21について

【デジタルマップサービスの導入について】

問 少し前までは観光情報は紙媒体のパンフレットや観光案内所での口頭説明が中心でした。しかし、現在は観光客の多くがスマートフォンを片手に行動し、旅先に関する情報をインターネットやSNSを通じて、即座に入手することができず、そして現地で観光客が求める情報は、今どこで行われているのか、直後にはどのような催しがあるのか、トイレや休憩所の場所、さらには駐車場の空き状況といったリアルタイムの情報が得られず、こうした情報をリアルタイムで確認することができず、デジタルマップサービスの導入を求めるのが市の見解は。

答 着取市では、地域住民や観光客向けに、駐車場の混雑状況やコミュニティバスのルート、観光スポットや飲食店などの観光情報を提供するデジタルマップを活用していることとあります。このデジタルマップは、毎年夏と秋に開催される佐原の大祭において、山車の運行ルートや現在位置、トイレや休憩所、ごみ箱の設置場所など、情報をリアルタイムで取得できるツールであると承知

してあります。本市におきましても通年型の観光地を目指し、成田山表参道を舞台に、成田祇園祭、成田大鼓祭、成田伍楽会能まつり、成田祇まつりなど、四季折々に魅力ある様々なイベントを開催していることから、観光情報の場面に適したデジタルマップの導入は観光客の利便性向上のための一つの手法と考えられます。

しかしながら、多くの人が密集した際に通信がつかなくなり、利用者の求める情報や機能、また費用対効果などの課題を整理する必要がある、さらには民間事業者からも様々な特徴を持つサービスが提供されていることから、デジタルマップサービスの導入について、研究してまいります。

【その他の主な質問】

◆GIGAスクール構想におけるタブレット端末の再活用について

◆ネーミングライツの導入について

【以前より要望をしておりました屋外型のフリーWi-Fiサービスについて】

このたび整備されたフリーWi-Fiサービスは、一般的に利用されているSNSアカウントとメールによる認証に加え、国際的な無線LANローミング基盤であるOpenRoamingにも対応します。

OpenRoamingは一度の利用登録で国内外のOpenRoaming対応エリアへのシームレスな接続が可能になることに加え、なりすましAPや盗聴などセキュリティ上の心配なく、安心してフリーWi-Fiのご利用が可能とのこととです。

【令和8年度予算について】

特に、子どもたちを取り巻く環境づくり、高齢者の移動支援、防災・減災への備え、地域のにぎわい、そして成田空港を生かしたまちづくりは、これからの成田を考えると、極めて大切なテーマであると感じています。

予算は、ただ数字を並べたものではなく、市民の皆様が暮らしや地域のこれからの未来に深く関わるものです。必要な施策はしっかりと前に進めていただきたと思う一方で、その効果や進め方については丁寧に確認しながら、これからも市民の皆様にとってより良い成田市となるよう、しっかりと取り組んでまいります。

